
第 39 回水環境シンポジウム

「雨水活用技術規準の策定と雨水法制定」

主催：日本建築学会 環境工学委員会 企画刊行運営委員会 雨水活用技術規準刊行小委員会
水環境運営委員会 雨水活用推進小委員会

日時：2015 年 9 月 27 日（日）14:00～17:00

会場：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）

「雨水活用技術規準」の策定にあたり、幅広く意見を交わすためにシンポジウムを開催いたします。2014 年の 4 月に「雨水の利用の推進に関する法律」が成立し、同時に成立した「水循環基本法」とともに、日本の雨水を取り巻く状況は大きく変わりました。極端気象の深刻化とともに雨に関わる災害も増えており、その対策の一つが建築における雨水活用と目されています。「雨水活用技術規準」は、こうした状況を踏まえて、新たに建築にできることとして「蓄雨」という考え方を示しました。その技術的課題や評価、雨水法の運用との関係など、幅広く議論を行います。

<プログラム>

第一部：「雨水活用技術規準（案）」の解説

1. 策定の経過と趣旨 神谷 博（雨水活用技術規準刊行小委員会主査／法政大学）
2. 総則等 笠井利浩（福井工業大学）
3. 蓄雨技術 小川幸正（大林組）
4. 雨水活用評価 屋井裕幸（雨水貯留浸透技術協会）

第二部：パネルディスカッション

1. 話題提供「雨水法制定の趣旨」 国土交通省
2. パネルディスカッション「雨水活用技術規準の運用について」
第一部登壇者＋村川三郎（広島大学名誉教授）

参加費：会員 1,500 円、会員外 2,500 円、学生 1,000 円（資料代含む、当日会場でお支払いください）

定員：100 名（申し込み先着順）

申込方法：Web システムでの事前申込みは終了しました。残席がありますので当日直接会場にお越し下さい。

問合せ：日本建築学会事務局 事業グループ 一ノ瀬 TEL03-3456-2051 E-mail：ichinose@aij.or.jp